



事業紹介

図書講座

当たり前を疑う～報道の現場から～

9/3

210・211 研修室

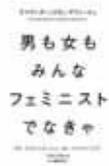


講師 **酒匂 純子さん**
西日本新聞社論説委員

西日本新聞社で論説委員として社説やコラムを担当している講師に、情報発信の場から見たジェンダーについて語っていただきました。また、「書籍に学ぶ」と題し、講師独自の視点で紹介するおすすめ本のコーナーも受講生に好評でした。

講座内で紹介された本（一部抜粋）

「男も女もみんなフェミニストでなきゃ」 チママンダ・ソグスイ・アディーチェ著
「私は男でフェミニストです」 チェ・スンボム著
「フェミニズムはみんなのもの 情熱の政治学」 ベル・フックス著



参加者の声（アンケートより）

- ・新聞社では紙面に出す一つ一つの言葉づかいなどを社内で熟考しながら世の中に送り出していることがよくわかりました。
- ・『当たり前を疑え』の言葉が印象に残りました。仕事にも活かしていきたいです
- ・おすすめの本を読みます。



新着図書を紹介

図書情報ステーション

最近の新着図書からお勧めの本を紹介します。貸出中の場合は予約ができます。詳しくは図書情報ステーションまでお尋ねください。電話0942-30-7801

【開館時間】月曜～土曜日10:00～18:00、日曜日10:00～17:00
【休館日】月の末日、第2・第4木曜日、国民の祝日・休日、年末年始・特別整理期間

●編集・発行●
令和4年12月

久留米市男女平等推進センター

〒830-0037
久留米市諏訪野町1830-6
えーるピア久留米内
TEL. 0942-30-7800
FAX. 0942-30-7811
URL. <https://www.city.kurume.fukuoka.jp>
E-mail. danjo-c@city.kurume.lg.jp



私たちが声を上げるとき アメリカを変えた10の問い

和泉 真澄／著、坂下 史子／著、土屋 和代／著、三牧 聖子／著、
吉原 真里／著 相川 千尋／訳 集英社 2022.6

内容紹介：大坂なおみ、ステイシー・エイブラムス、ルース・ベイダー・ギンズバーグ…。勇気をもって声を上げた女性たちの10の“瞬間”を取り上げ、「声を上げる」ことで何が起きたのかなどを5人の女性アメリカ研究者が分析する。



男女平等への長い列

赤松 良子／著 日経BP日本経済新聞出版 2022.7

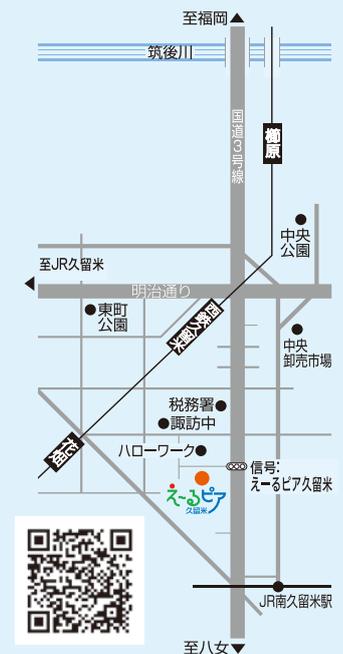
内容紹介：「女のくせに、女だてらに」といわれない世の中になりたい。女性官僚のパイオニアとして志高く生きてきた「均等法の母」が、92歳の半生を綴る。『日本経済新聞』連載に書き下ろしを加えて書籍化。



女性学長はどうすれば増えるか 国内外の現状分析と女性学長からのメッセージ

高橋 裕子／編著、河野 銀子／編著 東信堂 2022.7

内容紹介：欧米先進諸国に比べ、日本の女性学長の割合は極めて低い。女性の学長就任を阻む構造的要因や女性リーダーシップの特徴を明らかにするとともに、様々な経歴を持つ女性学長らが登壇した連続シンポジウムの講演録をまとめる。



- 徒歩／西鉄久留米駅から約10分（約700m）
- バス／西鉄久留米駅から約5分
JR久留米駅から約20分
「税務署前」下車、徒歩5分
- 駐車場(有料)はございますが、おいでの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

この広報誌は環境に配慮し、再生紙を使用しています。